

TSST Score Report

Name

Fumio Hiroshima

TSST Level

Level 6

ID number

75856869

Test date

July 12, 2019



ALC Press Inc.

スコアの説明

レベルの概要

- ・身近な話題についてスムーズに質問したり、質問に答えたりする
- ・時には複雑な構文も使い、まれにまとまりを持った英語を口にすることがある
- ・社会生活上での簡単なやり取りを自ら始め、それを維持、終了することができるが、スムーズに話を運ぶことができない場合は、会話の途中で不自然に長い沈黙が見られる場合がある
- ・発音にはまだ母国語の影響が残っていて、時々誤解も生じるが、何とかネイティブスピーカーに自分の意思を伝えることができる

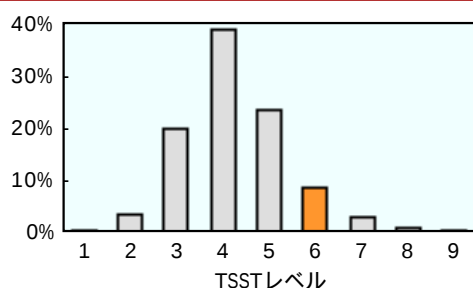
日常生活で英語を使ってできること

- ・趣味や仕事など日常生活に関することについて具体的に話す
- ・商品やサービスの問題点を指摘し、苦情を言う
- ・料理の作り方や免許の取り方などの方法がある程度順序立てて説明する
- ・相手の言った事に対して違う意見を述べて反論する
- ・持ちかけられた相談に対し、アドバイスをする

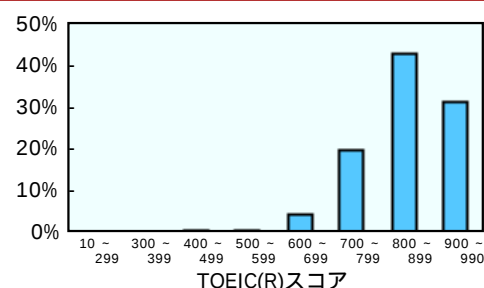
仕事の上で英語を使ってできること

- ・様々なビジネス場面での会話に参加する
- ・自分の業務について説明する
- ・海外出張で困らない

TSST レベルの分布



レベル6の TOEIC(R) スコアの分布



評価コメントとアドバイス

言語機能	自分の言いたいことを具体的に伝えるため、積極的にいろいろな例を付け加えたり、過去の経験を織り交ぜたりしながら話すようになってきています。込み入った説明になると言いよどんでしまう場合もありますが、言いたい事はほぼ相手に伝えることができます。 ■ アドバイス 言いたいことは伝えられるので、次の段階として、より効率的かつ効果的に伝えるという、聞き手の立場に立った話し方を練習しましょう。そのためには、リスニングによって良い例をたくさんインプットし、実際に話す機会を多く持つことが近道です。
テキストタイプ	単文から重文、複文まで、使用する文の構造には広がりが見られます。それに比例して発話量も増え、話に膨らみを持たせることもできるようになってきています。ただし、トピックによっては話が散漫になったり、結論のないまま終わったりする場合もあります。 ■ アドバイス いろいろな構文を使うことができているので、次の段階として、全体的な話の流れや構成を考えて話すようにしましょう。また、普段からいろいろな話題について英語で考え、声に出して練習しておくことで安定して話せるようになります。
語彙	話すトピックに左右されますが、難易度の高い単語やイディオムを適切に使うことができるようになってきています。ただし、初級者に比べると使える語彙が多い分、勘違いして使っている単語も見られるので、聞き手が努力しなければ理解できない場合があるかもしれません。 ■ アドバイス 間違っていて定着してしまった語彙や表現は、自分では気づかないので直しにくいものです。普段からリスニングによって正しい英語に触れる機会を増やしておくことで、間違った表現に違和感を覚えるようになり、徐々に正しい表現に矯正されていきます。
文法	時を表す接続詞（when、while、after、before など）や if を活用して、詳しく話す力が身につけてきています。しかし、文が複雑になるにつれて、三単現のs や冠詞、前置詞の欠落や誤用などの小さなミスや、動詞の時制の間違いが目立ってくる傾向があります。 ■ アドバイス 難しい構文における文法ミスは、その構文を使い慣れていないために起こります。苦手な構文を集中的に練習する、もしくは、まとまった内容の文章を繰り返し音読することによって、いろいろな構文に慣れましょう。
発音・流暢さ	日常的内容や得意な分野では滑らかに話せますが、込み入った内容を話したり、難しい構文を使ったりしようとする、言い直しや繰り返し、つなぎ言葉がかなり多くなります。発音には母国語の影響がまだありますが、相手の理解の妨げになるほどではありません。 ■ アドバイス 話せるトピックを、自分に直接関わる身近な話題から、意識して徐々に範囲を広げていきましょう。社会的な話題もまずは興味のあるものから始めてください。いろいろな質問を想定して実際に話してみる練習も効果的です。